

卒業要件	<p>共通科目と学科科目の合計124単位以上(うちスクーリング単位30単位以上)</p> <p>○ 共通科目:48単位以上(必修:4単位 / 必修以外:44単位以上)</p> <p>○ 学科科目:76単位以上(必修:60単位 / 必修以外:16単位以上)</p> <p>教員免許状の取得は卒業要件ではありません。</p>
開講学年	下位学年の開講科目は、どの科目でも履修可能です。
学習方法	<p>S:スクーリング科目 T:テスト科目 R:レポート科目 TR:テスト・レポート科目</p> <p>SR:スクーリング・レポート科目 ST:スクーリング・テスト科目 STR:スクーリング・テストレポート科目</p>
単位数	()内の数字は、その科目で修得できるスクーリング単位数です。
スクーリング	コマ数及び日数、受講料は予定のため、変更(休講含む)になる場合があります。
放送大学	<p>○:放送大学の特別聴講生として修得した放送大学開講科目の単位を、卒業に必要なスクーリング単位30単位のうち10単位までを振り替えることができます。</p> <p>対象者:日本国内に居住する1年次入学生で、2年目以降(秋入学生は入学半年後)、4月から受講可能です(編入学生、科目等履修生は対象外)。</p>
他専修科目	教育実習を除き、他専修の科目から 12単位まで選択 できます。

開講学年	科目区分	科目名	学習方法	単位数	スクーリング(予定)			メディア授業	放送大学	科目等履修		
					コマ数	日数	受講料	受講料	対象科目	履修料		
共通科目												
1年	建学科目	仏教(自己を見つめる)	SR	4 (2) 必修	16	4	15,000	15,000		28,000		
	基礎科目	大学基礎	STR	1 (0)	2	1	2,500	2,500				
	セルフディベロップメント科目	人と社会の共生(現代社会論)	異性間の共生(ジェンダー論)	SR	4 (2)	16	4	15,000	15,000	○	28,000	
			人と自然の共生(人間環境論)	ST	4 (2)	16	4	15,000	15,000	○	28,000	
			地域と世界の共生(国際協力論)	ST	4 (2)	16	4	15,000	15,000	○	28,000	
			英語コミュニケーション科目	英語コミュニケーション1	T	2						14,000
	コミュニケーション科目	メディアコミュニケーション1	メディアコミュニケーション1	R	2						14,000	
			メディアコミュニケーション2	T	2						14,000	
			健康体育科目	ウェルネス演習	SR	2 (0)	8	2	7,500			14,000
	2・3・4年	セルフディベロップメント科目	共生の原理(仏教縁起論)	ST	4 (2)	16	4	15,000	15,000		28,000	
宗教と音楽			SR	4 (2)	16	4	15,000		○	28,000		
市民論			SR	4 (2)	16	4	15,000	15,000	○	28,000		
女性と労働			SR	4 (2)	16	4	15,000	15,000	○	28,000		
環境デザイン論			SR	4 (2)	16	4	15,000		○	28,000		
異文化コミュニケーション			SR	4 (2)	16	4	15,000		○	28,000		
コミュニケーション科目		英語コミュニケーション2	T	2							14,000	
		英語コミュニケーション3	T	2							14,000	
		英語コミュニケーション4	T	2							14,000	
		メディアコミュニケーション3	R	2							14,000	
		メディアコミュニケーション4	R	2							14,000	
		学科科目										
		1年	教育法規	教育法規(日本国憲法)	T	2						14,000
学科基礎科目	発達心理学1		T	2						14,000		
	教育原理		T	2						14,000		
学科展開科目	中等教育関連科目群		教育相談	T	2						14,000	
	教科・基礎技能関連科目群		日本語学概論 A・B	R	4 必修						28,000	
2年	学科基幹科目	教育心理学	T	2						14,000		
		発達心理学2	T	2						14,000		
		教育課程論	T	2						14,000		
	学科展開科目	中等教育関連科目群	生徒指導・進路指導論	T	2						14,000	
		指導法関連科目群	国語科指導法 A	SR	2 (0)	2	1	2,500			14,000	
			国語科指導法 B	SR	2 (0)	2	1	2,500			14,000	
			書道科指導法 A	SR	2 (0)	2	1	2,500			14,000	
			書道科指導法 B	SR	2 (0)	2	1	2,500			14,000	
		教科・基礎技能関連科目群	国語(書写を含む。)	T	2 必修							
			古代文学	R	2 必修							14,000
			中古文学	R	2 必修							14,000
			中世文学	SR	2 (0) 必修	2	1	2,500				14,000
			近世文学	R	2 必修							14,000
	近代文学		R	2 必修							14,000	
	現代文学		R	2 必修							14,000	
	漢文学	R	2 必修							14,000		
	書道史	T	2 必修							14,000		
	書論・鑑賞	R	2 必修							14,000		
	教科・応用科目群	児童文学	R	4 必修						28,000		

開講学年	科目区分	科目名	学習方法	単位数	スクーリング(予定)			メディア授業	放送大学	科目等履修	
					コマ数	日数	受講料	受講料	対象科目	履修料	
学科科目											
2年	他学部他学科履修科目	日本文学史Ⅰ(古典)	SR	2(0)	2	1	2,500			14,000	
		日本文学史Ⅱ(近・現代)	SR	2(0)	2	1	2,500			14,000	
		書道学特講Ⅰ(書道漢字)	SR	2(1) 必修	8	2	7,500			14,000	
		書道学特講Ⅱ(書道仮名)	SR	2(1) 必修	8	2	7,500			14,000	
		学習心理学	T	4							
		臨床心理学	T	4							
		社会心理学	T	4							
		認知心理学	R	4							
		パーソナリティ心理学	T	4							
		心理教育評価	ST	4(2)		16	4	15,000			
		学校カウンセリング	SR	4(2)		16	4	15,000	15,000		
		精神医学	T	2							
		家族関係論	ST	4(2)		16	4	15,000	15,000		
3年	学科基幹科目	教職論	SR	2(1)	8	2	7,500			14,000	
		教育の制度	T	2						14,000	
	学科展開科目	中等教育関連科目群	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	SR	2(0)	2	1	2,500			14,000
			道徳教育の理論と方法	ST	2(0)	2	1	2,500			14,000
			教育の方法と技術	T	2						14,000
			特別支援教育	T	2						14,000
		指導法関連科目群	初等国語科指導法	ST	2(0) 必修	4	2	5,000			14,000
			国語科教育法 A	SR	2(0)	2	1	2,500			14,000
			国語科教育法 B	SR	2(0)	2	1	2,500			14,000
	教科・応用科目群	書道科教育法	SR	2(0)	2	1	2,500			14,000	
		古代・中古文学研究	SR	4(0) 必修	2	1	2,500			28,000	
		中世・近世文学研究	R	4 必修						28,000	
		漢文学研究	SR	4(2) 必修	2	1	2,500			28,000	
		文芸創作研究	R	4 必修						28,000	
		書道探求	SR	4(0) 必修	2	1	2,500			28,000	
	他学部他学科履修科目	書道各論	SR	4(0) 必修	2	1	2,500			28,000	
		日本文学特講Ⅴ(近代・現代の作家と作品)	SR	2(0)	2	1	2,500			14,000	
4年	実習科目	日本文学特講Ⅵ(戦前・戦後の作家と作品)	SR	2(0)	2	1	2,500			14,000	
		教育実習【中学校・高等学校】	SR	3(2)	8	2	7,500				
教育実習【中学校】		S	2(2)	—	※1	※1					
		教職実践演習(小・中・高)	SR	2(0)	6	2	5,625				

※1 教員免許状取得に必要な教育実習について

免許状の種類	実習期間	教育実習費(前年度参考)
中学校教諭一種免許状 (高等学校教諭一種を合わせて取得する場合を含む)	3週間	15,000円～33,000円
高等学校教諭一種免許状	2週間	15,000円～27,000円

実習期間: 免許状取得のために最低限必要な期間ですので、実際には受入先の指示に従って実習を行うことになります。

教育実習費: 受け入れ先の学校によって金額が異なります。また、実習時にはこれらの費用のほか、健康診断料、交通費、食費、宿泊費等が必要です。